

小噺・落語入門サロン

■ 前座 (今日の話題・話のネタ)



「ヒライ信」寅年を寿ぐ (いろは歌) 笑点カレンダー
落語に出てくる川柳・狂歌・ことわざシリーズ

「相撲取りにはどこ見て惚れた稽古帰りの乱れ髪」

激しい稽古で汗だくになって外に出ると、隅田川からの風がほすれた鬢の髪を揺らしている景色は、女性にはたまらないものだったと思います。

ところが、噺家さんは、そういう訳には行かないようで

「噺家さんには 愛想が尽きた 稽古帰りの 間抜け面」・・・稽古帰りでも、えらい違い江戸の三大娯楽「歌舞伎」「相撲」「遊郭」が通説です。特に、庶民が楽しめたのが相撲、その人気はすごく、上位力士はそれこそスーパースター。



「一年を二十日で暮らすいい男」力士たちの暮らしぶりをうたった川柳です。

これは安永7年以降、相撲興行日が晴天8日から晴天10日に延長され、かつ江戸の場所が、春・秋の2場所だったので、春秋の合計20日間相撲をとれば暮らしていけることを意味しています。

落語には相撲ネタが結構多い。

おうのまつ はないかだ 「阿武松」「花筏」「佐野山」「相撲風景」はんぶんあか 「半分垢」「大安売」

くわがた ちはやふ いながわ 「鋤湯」「千早振る」「稲川」等等...

■ 二つ目 (小咄の稽古)

映像や音声から学ぶ、小ばなしのコツ・つぼ

「令和3年度NHK新人落語大賞に学ぶ、上方落語の面白さ」

そのあと、皆さんの小ばなし披露とアドバイス

■ 大喜利

今回も **謎かけ** で、お題は「鶴」「寅・虎」とかけて

次回は2022年2月7日(月)「つらら(氷柱)」「スケート」